

泉州をリードする 中核都市の実現を

稲田 悦治 議員

【問】 地方自治法の一部改正に伴い、中核市と特例市の両制度が統合されることになった。なぜこのような大都市制度改革が必要なのか、また、統合の意味は何か、市の基本的な考えについて聞きたい。

【答】 本市が泉州の中で中核的な役割を果たしたいと考えており、中核市は魅力

意見書を国会や 関係大臣に送付

【経済的な心配なしに安心して受けられる医療・介護の実現等を求める意見書】(要旨)

医療介護総合推進法の成立により、医療・介護サービスが削減され、利用者・患者の負担が増えることになる。一方、患者の経済的理由で治療を中断したことがある医療機関も多く判明している。

さまざまな分野で住民に身近な基礎自治体の役割が増えていく。このため、住民の暮らしを支え、経済をけん引していくにふさわしい核となる都市や、その圏域を戦略的に形成していく必要がある。

権限移譲が一定進展したことをふまえ、特例市が今まで以上に地域の中心的な役割を果たせるよう、両制度が統合されたものと考え

【問】 特例市から中核市への移行は、市長公約の実現に密接に関係し、必要不可欠なものである。市長の任期中に移行すべきと考えるがどうか。

【答】 本市が泉州の中で中核的な役割を果たしたいと考えており、中核市は魅力

【ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書】(要旨)

ウイルス性肝炎患者は、高額な医療費負担と就労不能などにより、生活に困難をきたしている。現在の制度では、実効性が発揮されておらず、新たな措置を講じる必要がある。

おわび

8 月 1 日号 (第 157 号) の議会だより 1 ページ写真の見出しについて、下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

誤:『国指定の名勝となった岸和田城「八陣の庭」』
正:『国指定の名勝に答申された岸和田城庭園(八陣の庭)』

なお、10 月 6 日に文部科学大臣より正式に通知があり、現在は名勝に指定されています。

11 人の議員による

一般質問 その 1



あるものと認識している。しかし、財政面などにおいてさまざまな課題があるため、今年度は徹底的に情報収集と議論を行い、来年度の早い時期に方向性を示したい。

深刻な子どもの貧困 改善のための対策は

中井 良介 議員

【問】 本市の就学援助の受給率は、全国平均の 2 倍にもなる。子どもの貧困が社会問題となるなか、対策法が制定された。法を生かし、特に困窮する母子家庭の生活をどう改善するのか聞きたい。

【答】 就学支援による生活の安定が重要であり、自立支援プログラムの策定や、ハローワークとの連携を行っている。また、看護師などの資格取得に向けた就学中の経済的な支援も行っており、今後もこうした事業を行っている。

【問】 法改正により、教育に対する首長の関与が強められたが、教育委員会が最高の意思決定機関であることや、その職務権限は維持された。本市における教育委員会の責任や権限について聞きたい。

【答】 教育に関する予算の編成や条例の提案などについて、重要な権限を持つ市長と十分な意思疎通を図り、教育行政を推進していく。ただし、教科書の採択な

時代の変化に対応した 教育制度の導入を

西田 武史 議員

【問】 少子化や子どもたちを取り巻くさまざまな問題に対応するため、本市でも小中一貫教育や中高一貫教育を進めてはどうか。

【答】 小中一貫教育については、教育の内容や教員免許取得などの課題をふまえ、

【問】 昨年度は、小学校 2 校、中学校 7 校で土曜授業を実施した。週 5 日制が浸透しているなか、各学校、各地域の独自性を尊重することが大切である。



ど、政治的中立性を担保する必要がある事項は、教育委員会の責任と権限において執行する。

【問】 教育委員会に住民の声がもっと反映される必要があると考えるがどうか。

【答】 教育委員がより一層学校現場を把握し、積極的な意見交換に努める。